

日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

平和・くらし・福祉最優先 市民の命と財産まもる 原発ゼロで安全安心の松江市を

松江市議会2月定例会終わる たちばな市議が会派を代表し討論

3月26日、松江市議会2月定例会は、1194億円の2026年度当初予算、三菱マヒンドラ農機の取引先企業支援、中海サルボウ貝生産者支援を含む25年度補正予算など69件の議案を決めて終わりました。たちばなふみ市議が会派を代表して討論を行いました。主な内容を紹介します。

く物価高騰で市民の暮らしへの不安が渦巻く中、島根原発が、実効ある避難計画のない中、市民の合意のないまま再稼働し、さらには危険なブルサール運転の計画をも容認する市政であることは、市民の安心安全に十分こたえていない市政だ」と指摘しました。また「避難所となる学校体

2026年度当初予算は

たちばな市議は「行政の役割は住民の生命と財産を守ること、福祉の増進だ。1月6日の大地震は改めてそのことを突き付けた」として「長引



全国4人目 共産党 首長誕生

3月29日投票された東京都清瀬市長選で、「市民とともに市政を変えるきよせの会」から無所属で立候補した原田博美氏(50)が、日本共産党、社民党、新社会党、緑の党など推薦が、自民・公明が推



薦する現職の渋谷桂司氏を破り初当選しました。同市では渋谷市長のもと、昨年3月末に地域図書館が廃止され、市内に6館あった図書館が3館に減らされています。市の地域図書館廃止の方針に対し、住民投票の実現を求めるなど存続を求める市民の運動が広がりました。「きよせの会」は、地域図書館が市民に知られず廃止されたことに怒りをもった市民を中心に結成されました。原田氏は、共産党市議を6期23年間務め、図書館廃止に反対する市民とともに運動を

育館へのエアコン設置、学校トイレの計画的改修、生理用品の全校配置、加齢性難聴の補聴器助成」などは、届け続けた市民の願いにこたえる予算であると評価しました。しかしその一方で、全国の支援をテコに無償化がさらに進む給食費や、高校生年代までの医療費について松江市は保護者負担を残すものとなっている点、子どもの権利の観点から縮小していくべき学力調査も松江市は独自の学力調査を続けている点、市長・市議会議員の報酬を再び引き上げるものとなっている点などを指摘しました。

市長・議員の報酬引上げ

松江市特別職報酬等審議会

続けてきました。選挙戦で原田氏は「負託を受けた大事な市議の議席を辞してでも、市長を代えなければいけない」と本気で思った」と繰り返し訴えました。

原田氏は市民の声がちやんと届く市政の実現、対話によるまちづくりなどを柱に政策を訴え、選挙告示前には市内8カ所でタウンミーティングを開くなど、市民との対話を進めてきました。

共産党員の現職首長は埼玉県蕨市の頼高英雄市長(5期目)、長野県中川村の宮下健彦村長(3期目)、大阪府忠岡町の是枝稜子町長(1期目)に続いて全国で4人目です。

の答申に基づく市長・市議会議員報酬を引き上げる条例案に反対しました。たちばな市議は「激しい物価の上昇が続く市民の暮らしは厳しさを増すばかり。厚生労働省が行う毎月勤労統計調査によれば、実質賃金は4年連続のマイナスで、依然として物価の上昇に賃金が追い付いていない。政治がまともな対策を講じていないもとので、市長や議員の報酬を引き上げることには、市民の理解は得られない」と反対しました。

国保料に上乗せ徴収

国の子ども子育て支援金制度の創設にともなう国民健康保険法施行令の改正によって、新たに保険料に上乗せして支援金を被保険者から徴収する条例改正案は、子育て支援の財源を健康保険料に上乗せして賄う国の姿勢がそもそも誤りであり、高い保険料に更なる

る市民負担増となると指摘し反対しました。

子ども誰でも通園制度

子ども誰でも通園制度を活用し事業を行おうとする事業者が給付を受けるための運営基準を定める条例制定について、この制度そのものが、子どもの育ちと保育従事者にとって危険だと指摘し「すでにある一時預かり事業活用こそ広めるべき」として条例案に反対しました。

イラン攻撃平和的解決をもとめる意見書案提案

党松江市議団は、議案提案権を活用し、議会開会後に始まった「アメリカとイスラエルによるイラン攻撃について平和的解決を求める」意見書案を提案しましたが、市議団及び無党派の議員の4名以外反対で否決されました。

in 松江
春よびキャラバン
おしゃべり CAFE
4/12(日)15時～
日本共産党事務所(袖師)1Fロビー

大平よしのぶさんに聞いてみよう
平和のこと
くらしのこと
働き方のこと

大平喜信 元市議議員